



# 平成30年度川崎市債発行実績について 平成31年度における起債運営について

---

平成31年2月26日  
川崎市財政局財政部資金課

---

## 議 事

---

平成30年度川崎市債発行実績について

平成31年度における起債運営について

(1) 平成30年度川崎市債発行実績について ……P2

①市場公募債の実績

②超長期債の実績

③中長期債の実績

(2) 平成31年度における起債運営について ……P9

①平成31年度川崎市起債運営の考え方

②平成31年度川崎市債発行計画

# (1) 平成30年度川崎市債発行実績について ①市場公募債の実績

## 平成30年度 市債発行計画（平成31年1月まで反映）

(単位：億円)

区 分		発行年限 構成比	発行 総額	30年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	31年 1月	2月	3月	スポット発行	出納整理期間
市場 公 募 債	川崎 市 個 別 発 行	全国型市場公募地方債	5年	300	100		100			100							
		全国型市場公募地方債	10年	100								100					
		全国型市場公募地方債	超長期	300	100 20年債		100 30年債				100 20年定債						
		全国型市場公募地方債	フレックス	100			100 30年債										
		小 計		800	200		300				200		100				
		共同発行市場公募地方債	10年	200				50	50			50			50		
		合 計	67.2%	1,000	200		50	300	50		200	50	100		50		
銀行 等 引 受 債		証書借入又は証券発行	5年	139											18		121
		証書借入又は証券発行	10年	110						110 下水							
		証書借入（定時償還債）	10年	50											← 第4四半期 50 →	50 発行中止	
		合 計	20.1%	299						110					18	50	121
民間資金（市場公募＋銀行等引受）		87.3%	1,299	100		50	100	50	110	100	50	100		50	18	450	121
				上半期（超長期上半期分含む）			510	下半期（下半期超長期、 銀行等引受債の第4四半期分を含む）			488						
公的資金		12.7%	189												185		4
全会計合計		100.0%	1,488	100		50	100	50	110	100	50	100		50	204	450	125

※公的資金：財政融資資金及び地方公共団体金融機構資金

※上表は、今後の状況、調整により変更する場合があります。

※合計額欄は、単位未満の端数処理により各合計と合わない場合があります。

### ■構成比（フレックス枠を除く）

	金額（億円）	構成比	備考
中期	439 (423)	31.6% (31.5%)	5年債
長期	460 (463)	33.1% (34.5%)	10年債
超長期	489 (457)	35.2% (34.0%)	超長期債、公的資金
合計	1,388 (1343)	100.0% (100.0%)	

### ■民間資金の構成比

	金額（億円）	構成比
市場公募債	1,000 (930)	77.0% (70.1%)
銀行等引受債	299 (396)	23.0% (29.9%)
合計	1,299 (1,326)	100.0% (100.0%)

( ) 内はH29の計画額

# (1)平成30年度川崎市債発行実績について ①市場公募債の実績

- 5年債はシンジケート団プレマーケティング方式により発行
- 超長期債については、主幹事方式により市場動向や投資家需要を見極めながら機動的に発行
- 公募定時償還債は、昨年度に引続き2度目の発行

## 5年債

発行年月	30年4月	30年7月	30年10月
年限	5年	5年	5年
条件決定日	4月10日	7月10日	10月10日
発行額	100億円	100億円	100億円
発行価格	100円	100円	100円
利率	0.040%	0.030%	0.020%
利回り	0.040%	0.030%	0.020%
備考	金利絶対値プライシング	金利絶対値プライシング	金利絶対値プライシング

## 10年債

発行年月	30年12月
年限	10年
条件決定日	12月10日
発行額	100億円
発行価格	100円
利率	0.185%
利回り	0.185%
備考	+13bp

## 超長期債

発行年月	30年4月	30年7月
年限	20年	30年
条件決定日	4月7日	6月22日
発行額	100億円	200億円
発行価格	100円	100円
利率	0.559%	0.817%
利回り	0.559%	0.817%
国債対比(カーブ)	+3.5bp	+10bp

・フレックス枠を利用し、発行額を100億円増額

## 超長期債(公募定時償還債)

発行年月	30年10月
年限	20年(平均残存10.25年)
条件決定日	10月19日
発行額	100億円
発行価格	100円
利率	0.422%
利回り	0.422%
ミッドスワップレート対比 国債対比(カーブ)	+6bp +26bp程度

・昨年度に引き続き2回目の発行

# (1)平成30年度川崎市債発行実績について ②超長期債の発行実績

～平成29・30年度の公募債発行実績(超長期債)～



— 10年スワップレート    — 20年国債    — 30年国債    ● 20年債    ● 30年債    ● 20年定償債

# (1)平成30年度川崎市債発行実績について ②超長期債の発行実績

## ～公募債発行実績(20年債)～

(20年債)		発行日	発行額	条件決定日	表面利率	発行価格	対国債スプレッド(+SP)
4月	千葉県	平成30年4月16日(月)	200億円	平成30年4月6日(金)	0.559%	100円00銭	3.5
	横浜市	平成30年4月17日(火)	100億円	平成30年4月6日(金)	0.559%	100円00銭	3.5
	<b>川崎市</b>	<b>平成30年4月17日(火)</b>	<b>100億円</b>	<b>平成30年4月6日(金)</b>	<b>0.559%</b>	<b>100円00銭</b>	<b>3.5</b>
	大阪市	平成30年4月20日(金)	100億円	平成30年4月12日(木)	0.544%	100円00銭	3.5
5月	愛知県	平成30年5月1日(火)	150億円	平成30年4月19日(木)	0.540%	100円00銭	3.5
	埼玉県	平成30年5月21日(月)	200億円	平成30年5月10日(木)	0.568%	100円00銭	3.5
	広島県	平成30年5月17日(木)	200億円	平成30年5月10日(木)	0.568%	100円00銭	3.5
	名古屋市	平成30年5月18日(金)	200億円	平成30年5月10日(木)	0.568%	100円00銭	3.5
	兵庫県	平成30年5月28日(月)	150億円	平成30年5月17日(木)	0.578%	100円00銭	3.5
6月	群馬県	平成30年6月12日(火)	100億円	平成30年6月1日(金)	0.554%	100円00銭	3.5
	北九州市	平成30年6月14日(木)	100億円	平成30年6月1日(金)	0.554%	100円00銭	3.5
	北海道	平成30年6月25日(月)	150億円	平成30年6月8日(金)	0.569%	100円00銭	3.5
7月	兵庫県	平成30年7月17日(火)	250億円	平成30年7月5日(木)	0.545%	100円00銭	3.5
	東京都	平成30年7月25日(水)	200億円	平成30年7月13日(金)	0.525%	100円00銭	3.5
	神奈川県	平成30年7月30日(月)	200億円	平成30年7月19日(木)	0.530%	100円00銭	3.5
	福井県	平成30年7月30日(月)	50億円	平成30年7月19日(木)	0.535%	100円00銭	3.5
	静岡県	平成30年7月30日(月)	100億円	平成30年7月19日(木)	0.530%	100円00銭	3.5
8月	京都府	平成30年8月14日(火)	100億円	平成30年8月3日(金)	0.658%	100円00銭	3.5
	新潟県	平成30年8月20日(月)	200億円	平成30年8月9日(木)	0.653%	100円00銭	3.5
	福岡県	平成30年8月20日(月)	150億円	平成30年8月10日(金)	0.639%	100円00銭	3.5
	広島市	平成30年8月21日(火)	100億円	平成30年8月10日(金)	0.639%	100円00銭	3.5
9月	北海道	平成30年9月25日(火)	100億円	平成30年8月30日(木)	0.654%	100円00銭	3.5
	大阪府	平成30年9月27日(木)	200億円	平成30年9月4日(火)	0.668%	100円00銭	3.5
	島根県	平成30年9月20日(木)	150億円	平成30年9月4日(火)	0.668%	100円00銭	3.5
	広島県	平成30年9月20日(木)	100億円	平成30年9月4日(火)	0.668%	100円00銭	3.5
	神戸市	平成30年9月20日(木)	100億円	平成30年9月4日(火)	0.668%	100円00銭	3.5
10月	千葉県	平成30年10月15日(月)	200億円	平成30年10月3日(水)	0.701%	100円00銭	3.5
	福岡市	平成30年10月19日(金)	100億円	平成30年10月3日(水)	0.701%	100円00銭	3.5
	仙台市	平成30年10月18日(木)	100億円	平成30年10月5日(金)	0.729%	100円00銭	3.5
	静岡県	平成30年10月30日(火)	100億円	平成30年10月19日(金)	0.711%	100円00銭	3.5
11月	愛知県	平成30年11月15日(木)	100億円	平成30年11月6日(火)	0.706%	100円00銭	3.5
	広島市	平成30年11月21日(水)	100億円	平成30年11月6日(火)	0.706%	100円00銭	3.5
	京都市	平成30年11月28日(水)	150億円	平成30年11月15日(木)	0.683%	100円00銭	3.5
12月	埼玉県	平成30年12月17日(月)	200億円	平成30年12月6日(木)	0.626%	100円00銭	3.5
	札幌市	平成30年12月20日(木)	100億円	平成30年12月6日(木)	0.626%	100円00銭	3.5
1月	神奈川県	平成31年1月25日(金)	200億円	平成31年1月16日(水)	0.524%	100円00銭	4.5

## (1)平成30年度川崎市債発行実績について ②超長期債の発行実績

### ～公募債発行実績(30年債)～

(30年債)		発行日	発行額	条件決定日	表面利率	発行価格	対国債スプレッド(+SP)
5月	静岡県	平成30年5月2日(水)	200億円	平成30年4月20日(金)	0.822%	100円00銭	10
	埼玉県	平成30年5月18日(金)	300億円	平成30年5月9日(水)	0.845%	100円00銭	10
	神戸市	平成30年5月18日(金)	150億円	平成30年5月9日(水)	0.845%	100円00銭	10
7月	<b>川崎市</b>	<b>平成30年7月3日(火)</b>	<b>200億円</b>	<b>平成30年6月22日(金)</b>	<b>0.817%</b>	<b>100円00銭</b>	<b>10</b>
	愛知県	平成30年7月18日(水)	100億円	平成30年7月6日(金)	0.777%	100円00銭	10
	福岡県	平成30年7月18日(水)	100億円	平成30年7月6日(金)	0.777%	100円00銭	10
10月	東京都	平成30年10月30日(火)	50億円	平成30年10月19日(金)	1.004%	100円00銭	10
11月	堺市	平成30年11月15日(木)	100億円	平成30年11月6日(火)	0.986%	100円00銭	10
12月	神戸市	平成30年12月20日(木)	100億円	平成30年12月5日(水)	0.881%	100円00銭	10
1月	大阪市	平成31年1月29日(火)	100億円	平成31年1月18日(金)	0.804%	100円00銭	10

# (1)平成30年度川崎市債発行実績について ②超長期債の発行実績

## ～公募債発行実績(20年債【定時償還】)～

(20年債(定時償還))							
		発行日	発行額	条件決定日	表面利率	発行価格	対国債スプレッド(+SP)
4月	千葉県	平成30年4月16日(月)	200億円	平成30年4月6日(金)	0.355%	100円00銭	9.0
	京都府	平成30年4月23日(月)	100億円	平成30年4月12日(木)	0.353%	100円00銭	9.0
	福岡市	平成30年4月23日(月)	150億円	平成30年4月12日(木)	0.344%	100円00銭	9.0
5月	静岡県	平成30年5月2日(水)	200億円	平成30年4月20日(金)	0.373%	100円00銭	9.0
	札幌市	平成30年5月21日(月)	150億円	平成30年5月11日(金)	0.366%	100円00銭	9.0
	大阪市	平成30年5月28日(月)	200億円	平成30年5月17日(木)	0.381%	100円00銭	9.0
6月	埼玉県	平成30年6月12日(火)	200億円	平成30年6月1日(金)	0.349%	100円00銭	8.0
	北九州市	平成30年6月14日(木)	100億円	平成30年6月1日(金)	0.358%	100円00銭	8.0
	北海道	平成30年6月25日(月)	150億円	平成30年6月8日(金)	0.391%	100円00銭	8.0
7月	静岡県	平成30年7月17日(火)	100億円	平成30年7月5日(木)	0.355%	100円00銭	8.0
	茨城県	平成30年7月31日(火)	200億円	平成30年7月6日(金)	0.386%	100円00銭	8.0
	徳島県	平成30年7月30日(月)	100億円	平成30年7月6日(金)	0.331%	100円00銭	8.0
	大分県	平成30年7月17日(火)	100億円	平成30年7月6日(金)	0.380%	100円00銭	8.0
	京都市	平成30年7月17日(火)	100億円	平成30年7月6日(金)	0.331%	100円00銭	8.0
8月	宮城県	平成30年8月20日(月)	100億円	平成30年8月9日(木)	0.434%	100円00銭	8.0
	長崎県	平成30年8月21日(火)	100億円	平成30年8月10日(金)	0.491%	100円00銭	8.0
	仙台市	平成30年8月20日(月)	100億円	平成30年8月10日(金)	0.426%	100円00銭	8.0
9月	北海道	平成30年9月25日(火)	100億円	平成30年8月30日(木)	0.426%	100円00銭	7.0
	兵庫県	平成30年9月10日(月)	200億円	平成30年8月30日(木)	0.436%	100円00銭	7.0
	神奈川県	平成30年9月20日(木)	200億円	平成30年9月6日(木)	0.423%	100円00銭	7.0
	奈良県	平成30年9月20日(木)	100億円	平成30年9月7日(金)	0.396%	100円00銭	7.0
10月	千葉県	平成30年10月15日(月)	200億円	平成30年10月3日(水)	0.416%	100円00銭	6.0
	福岡市	平成30年10月19日(金)	100億円	平成30年10月3日(水)	0.416%	100円00銭	6.0
	京都府	平成30年10月17日(水)	100億円	平成30年10月5日(金)	0.435%	100円00銭	6.0
	栃木県	平成30年10月23日(火)	100億円	平成30年10月12日(金)	0.421%	100円00銭	6.0
	<b>川崎市</b>	<b>平成30年10月30日(火)</b>	<b>100億円</b>	<b>平成30年10月19日(金)</b>	<b>0.422%</b>	<b>100円00銭</b>	<b>6.0</b>
11月	福井県	平成30年11月15日(木)	100億円	平成30年11月6日(火)	0.386%	100円00銭	6.0
	静岡県	平成30年11月15日(木)	200億円	平成30年11月6日(火)	0.402%	100円00銭	6.0
	横浜市	平成30年11月15日(木)	100億円	平成30年11月6日(火)	0.386%	100円00銭	6.0
	堺市	平成30年11月15日(木)	170億円	平成30年11月6日(火)	0.386%	100円00銭	6.0
12月	愛知県	平成30年12月14日(金)	150億円	平成30年12月5日(水)	0.291%	100円00銭	6.0
	北海道	平成30年12月25日(火)	100億円	平成30年12月7日(金)	0.291%	100円00銭	6.0
	岡山県	平成30年12月21日(金)	100億円	平成30年12月7日(金)	0.290%	100円00銭	6.0
	横浜市	平成30年12月18日(火)	100億円	平成30年12月7日(金)	0.470%	100円00銭	6.0
1月	福岡県	平成31年1月24日(木)	200億円	平成31年1月11日(金)	0.265%	100円00銭	7.0

# (1)平成30年度川崎市債発行実績について ③中長期債の発行実績

～平成29・30年度の公募債発行実績(中長期債)～



## (2)平成31年度における起債運営について ①平成31年度川崎市起債運営の考え方

### 1 資金調達における基本的考え方

#### (1) 基本的考え方

起債に当たっては、投資家需要や金利などの市場動向、本市の資金需要などを総合的に勘案し取り組むものとする。

#### (2) 資金区分について

事業の性質や起債総額を勘案し、一定規模の銀行等引受債を定例的に発行しつつ、概ね現行水準の公募債を発行する。

#### (3) 年限構成について

資金調達の安定化に向けた年限の多様化を図りつつ、金利変動リスクを回避するため、中期・長期・超長期のバランスを概ね1/3ずつとすることを基本とする。

#### (4) 償還について

民間資金については、市場実勢の透明性を高める観点から、原則として償還日をベンチマーク国債に合わせるものとする。

ただし、償還日をベンチマーク国債と一致させることにより投資家需要が剥落する場合等、特別な事情がある場合は払込応答償還を検討することとする。

### 2 市場公募債について

#### (1) 5年債の発行について

投資家層が厚い5年債については定期発行とし、条件決定日は原則として発行月の10日とする。

発行時期については、一定のキャッシュ確保及び年間を通じた金利変動リスクを平準化させるため、一定程度分散させる。

#### (2) 10年債の発行について

10年債の発行については、共同発行債及び個別銘柄発行とする。

個別銘柄発行については継続的な発行や市場へのアクセスの観点から、年1回を継続することとし、条件決定日は原則として発行月の10日とする。

#### (3) 超長期債の発行について

投資家需要、金利などの市場動向に応じて機動的に発行するものとして、年間300億円を3回に分けて発行することを基本とする。

#### (4) フレックス枠について

効率的な資金調達と市場ニーズへの対応、資金調達手法の多様化や利払い費用の低減等の観点から、年限・時期を定めないフレックス枠を設定する。

#### (5) 住民参加型市場公募債（ミニ公募債）について

地方債市場を取り巻く環境や本市の資金調達の状況、発行コスト等も勘案しながら、慎重に検討する。

#### (6) 各年限における条件決定方式の考え方

・定期・定例的に発行する5年債、10年債については、投資家層が厚いことから、プレマーケティング方式による発行とする。

・超長期債については、5年債、10年債と比較して投資家層が限られていることから、主幹事方式による発行とし、機動的な起債運営を行うため、グループ式主幹事制を採用する。

・基幹年限以外のものについては、投資家需要や市場動向等を踏まえて決定する。

### 3 銀行等引受債について

#### (1) 償還方法の選択について

償還方法のバランスを考慮し、銀行等引受債の償還方法は定時償還を原則とする。

#### (2) 発行方式（証券発行・証書借入）について

証書借入は柔軟な商品設計が可能であることや、銀行等の金融機関が選好する借入方法であることから、銀行等引受債の発行方式は証書借入を原則とする。

#### (3) 金利（固定金利・変動金利）について

現在の金利水準から当面は固定金利による調達を基本とする。なお、金利の将来見通し等を可能な限り検証し、公債費負担の軽減等に資する場合には変動金利債の導入を検討する。

#### (4) 年限選択について

定例発行分については、予見可能性や市場ニーズ、利払い表等の観点から、**原則**5年または10年債により発行することとする。定例発行分以外については、市場公募債・公的資金を含めた起債全体のバランスを考慮し、年限を決定する。

#### (5) 発行時期について

定例発行分については、第4四半期(出納整理期間を含む)に発行することとし、予見可能性を確保する。定例発行分以外については、本市における資金需要等を考慮して決定する。

#### (6) 条件決定方式について

定例発行分については、資金調達のセーフティネットとして確実な資金調達を行う観点から、銀行等引受債シ団を活用した調度を基本とし、基準金利の決定は加重平均方式を原則とする。定例発行分以外については、投資家需要や市場動向等を踏まえて決定する。

## (2)平成31年度における起債運営について ①平成31年度川崎市起債運営の考え方

### 4 その他の取組

#### (1) 市債償還の平準化について

各年度における市債償還額の平準化に取り組むことにより、金利リスクに対応する。

#### (2) 外債・グリーンボンドの発行等について

・外債については、国内債券と比較して有利な条件で外債を発行できる市場環境であること等、一定の条件が充足された際は、資金調達手法の多様化、調達コストの軽減などを目的として、発行について検討する。

・グリーンボンドについては、投資家層の拡大や環境対応へのPR効果、調達コストの観点等を鑑み、そのメリットが認められれば、発行について検討していく。

### 5 シンジケート団の構成について

#### (1) 5年債シ団

個人向け販売を促進するため、市場動向により個人向け販売の実施が可能なシ団を編成する。

#### (2) 10年債シ団

機関投資家向け販売を中心とするため、ホールセール（法人向け販売）に特化したコンパクトなシ団を編成する。

#### (3) 銀行等引受シ団

資金調達のセーフティネットとなるような地域金融機関を中心としたシ団を編成する。

### 6 IR活動に関する基本的考え方

#### (1) 機関投資家IR

本市の魅力とともに経営ビジョンや起債運営の方向性を投資家向けに発信することを目的に開催する。なお、開催時期については、投資家の参加しやすさと予算の公表時期を考慮し、原則として3月の開催とする。

#### (2) 川崎市債セミナー

市民に向けた情報発信の機会とし、5年債などの発行時期などに合わせた開催を基本とする。

#### (3) 海外への情報発信

外債発行の検討を踏まえ、海外投資家への情報発信や海外投資家を拡大する機会の確保に向け、英語版のIRホームページの適宜更新を行う。

#### (4) 個別投資家訪問

説明会形式よりも詳しい説明や質疑応答を通じて、より本市の魅力を発信することができ、また、投資家の考え方やニーズなどを直接聴くことができることから、積極的に実施する。また、首都圏以外の投資家に対しても、効率的かつ積極的に実施する。

#### (5) IRニュース

年12回の発行を基本とするが、必要に応じて随時発行する。なお、あらゆる機会を通じて配信先の増加に努める。

### 7 年間市債発行計画

前各項を踏まえ、平成31年度の市債発行計画を別紙のとおりとする。

## (2)平成31年度における起債運営について ②平成31年度川崎市債発行計画

・調達を中心である市場公募債は910億円

・発行年限について、中期、長期、超長期の発行額を概ね3分の1ずつとすることで、年限の多様化・リスク分散を図るとともに、フレックス枠を一定程度設定することで、市場環境の変化に合わせて柔軟に対応できる枠を確保する。

(単位：億円)

区 分		発行年限 構成比	発行 総額	31年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	32年 1月	2月	3月	スポット発行	出納整理期間	
市場 公募 債	川崎市個別発行	全国型市場公募地方債	5年	210	70		70			70								
		全国型市場公募地方債	10年	100								100						
		全国型市場公募地方債	超長期	300	← 上半期 100		← 通年 100		← 下半期 100							300		
		全国型市場公募地方債	フレックス	200													200	
		小計		810	70		70			70		100				500		
		共同発行市場公募地方債	10年	100		30		30			20				20			
		合計	65.2%	910	70	30		70	30		70	20	100			20		500
銀行 等 引 受 債	証書借入又は証券発行	5年	152												23		130	
	証書借入又は証券発行	10年	169						69				← 第4四半期(出納整理期間含む) 50		50	50		
	合計	23.0%	321						69						23	50	180	
民間資金(市場公募+銀行等引受)		88.2%	1,231	70	30		70	30	69	70	20	100			20	23	550	180
				← 上半期(超長期上半期分含む) 369			← 下半期(超長期下半期分を含む) 333											
公的資金		11.8%	165												165			
全会計合計		100.0%	1,396	70	30		70	30	69	70	20	100			20	188	550	180

※公的資金：財政融資資金及び地方公共団体金融機構資金

※上表は、今後の状況、調整により変更する場合があります。

※合計額欄は、単位未満の端数処理により各合計と合わない場合があります。

■構成比(フレックス枠を除く)

	金額(億円)	構成比	備考
中期	362 (439)	30.3% (31.6%)	5年債
長期	369 (460)	30.8% (33.1%)	10年債
超長期	465 (489)	38.9% (35.2%)	超長期債、公的資金
合計	1,196 (1,388)	100.0% (100.0%)	

■民間資金の構成比

	金額(億円)	構成比
市場公募債	910 (1,000)	73.9% (77.0%)
銀行等引受債	321 (299)	26.1% (23.0%)
合計	1,231 (1,299)	100.0% (100.0%)

( )内はH30の計画額